

銚子市内の全小学校6年生を対象とした校外学習が、先月（2月）に1日間をかけて開催された。これは、銚子市教育委員会から、銚子市役所の庁用バスを借用する関係上、この時期に設定されることとなつた。

今回は、理科における「土地のつくりと変化」の学習の一環として、屏風ヶ浦の地層観察を主体としたものである。具體的なガイド内容としては、現場での概要の説明、全体的な地層の観察と地形の成り立ちに関する説明などである。児童ら

は、五感をフルに使って、興味・関心が高まつた、「地層のスケッチはよく見ることにつながつた」といった結果によれば、児童では、約5割の子が「楽しかった」、「理解できた」、「やや理解できた」と回答した。また、「貴重な大地を大事にしたい」が100%近くも見られた。具体的な感想としては、「地層の古さにびっくりした」、「銚子の魅力、歴史、地層など色々知ることができよかったです」、「ガイドさんの説明がわかりやすかった」、「天然記念物が2つもあるのに驚いた」などが寄せられた。

一方、先生方の感想としては、「説明がわかりやすかった」、「児童の取り組んでいた。校外学習終了後のアンケート結果によれば、児童では、約5割の子が「楽しかった」、「理解できた」、「やや理解できた」と回答した。また、「貴重な大地を大事にしたい」が100%近くも見られた。具体的な感想としては、「地層の古さにびっくりした」、「銚子の魅力、歴史、地層など色々知ることができよかったです」、「ガイドさんの説明がわかりやすかった」、「天然記念物が2つもあるのに驚いた」などが寄せられた。

連絡先
0908947286

放課後学習の結果について

見学や、火山灰の実験を行つたところもあり、化石や火山灰に興味を持つ青少年文化会館の展示の

千葉中央博バスツアー

5月13日（金）08:30～17:00

集合場所 銚子市役所駐車場

先着30名：5月10日締切、雨天決行

*高橋直樹氏（千葉県立中央博物館主任上席研究員）のお話予定

黒生漁港周辺清掃・現地見学会

5月15日（日）

09:00～10:00

黒生港・トンビ岩周辺清掃

10:00～12:00 現地見学会（トンビ岩、美加保丸遭難碑、海鹿島疊岩、古銅輝石安山岩、黒生チャートなどの案内）

「ひで行く市民バスツアー」「地盤と人の暮らしをどうするか」

愛宕山→屏風ヶ浦→余山貝塚→弁財天古墳群→本城ドック→青少年文化会館

5月29日（日）08:50～15:00

銚子青少年文化会館前集合

参加費 大人1,500円、小中学生1,200円

先着35名事前申し込み
主催 銚子ジオパーク推進協議会 824-8911



今回、このように先生や児童から好評を得られたのは、普段から市民のみなさまがガイドの研鑽を行つて賜物だと信じております。来年度以降も、みなさまからご協力によって、子どもたちが、銚子のふるさとを思う気持ちが増していくといいですね。

発JAみどり営農センターへ、実際のキャベツはこの時期は前日収穫でなく朝とり収穫なので時間的に箱詰は見られませんでした。キヤベツや大根の収穫時期はここから大型トラック100台以上が毎日動いているそうです。

センターの伊藤さんからセントラルへ。やはり料理つくりはみんな楽しそうでした。それぞれかわいいエプロンをつけ6班に分けられました。私の班の東京から1人でおばあちゃんのいる銚子へ来た4年生の女の子はとても積極的で、ほとんどのことに挑戦して

いました。おばあちゃんも銚子で何か思いでにと申しだんだそうです。やきそばの量も多く残すかと思つたら朝早くからよく動いたので皆よく食べていました。

その後キャベツの紙芝居とやさしくジオの説明をしました。このように楽しい行事なのですが人の集まりが今ひとつとのことです。春休みとはいえ3月30日、そのうえウイークリーなので親が出にくかったのか今後の課題かもしれません。

佐相 章子

銚子ジオパーク推進市民の会ニュース

連絡先
0908947286

いろいろな話を聞き、その後クイズ、子供たちが思つたら朝早くからよく動いたので皆よく食べました。

も銚子で何か思いでにと申しだんだそうです。やきそばの量も多く残すかと思つたら朝早くからよく動いたので皆よく食べました。